

第 14 回社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類（ICD）専門委員会資料
伝統医学 TAG 進捗状況報告書

平成 25 年 3 月 11 日

渡辺賢治

1. TAG の進捗状況

前回の委員会以降伝統医学 TAG の対面会議はないが、TAG のコアメンバー（プロジェクト・アドバイザー・グループおよびマネージング・エディター）の電話会議は定期的に行っている。

現時点では伝統医学コードは 391 の分類コード（190 TM disorders and 201 patterns）となった。

定義に関しては 391 の分類すべてに付与されているが、一つ上のセクションの定義がないところがあり、それらを作成した。

用語に関してはまだ議論を残しており、平成 25 年度中に対面会議を行う計画である。日本から 13 名のレビュー者を登録した。全世界では 100 名のレビュー者が登録されつつあり、レビュー作業について整備中である。

フィールドテストに関しては、日本 WHO 国際統計分類協力センターにおいて、伝統医学のフィールドテストのためのガイドを作成し、パイロットトライアルを日本東洋医学会の会員を対象に行った。紙ベースでの症例スクリプトを 10 例について 15 名の会員から評価をしてもらった。結果としてはとりまとめ中であるが、1) コーディングガイドを作成する、2) コードの例示を作成する、3) 用語の徹底をする、の 3 点が重要と思われた。

2. 今後の予定

今後 WHO を中心にしたレビューおよび国際フィールドトライアルが予定されている。

TAG のコアメンバーの会議は 6 月 24、25 日にジュネーブで予定されている。